

## 破砕薬ガンサイザーのステミング方法(込めもの装填)

ガンサイザーを装填した後、込めモノとして砂を装填しますが、その砂の装填が緩いと破砕薬が点火したときに発生した膨張ガスを抑えることが出来ずに、孔口から噴出して破砕物を壊すことができなくなりますので、次の方法で確実にステミングを行ってください。

用意するもの：ヘッド付き込め棒・砂タンパー・セットハンマー

ガンサイザーの脚線は、ヨジレをなくして、孔内で弛まないよう孔口でしっかりと固定する。

脚線が孔内で弛んでいると、込め棒の先端で切断してしまう恐れがある。

ガンサイザーを装填した後、砂タンパー1本分をバラして孔内に装填します。

ヘッド付き込め棒の長い方(1m)を入れて、セットハンマーで軽く2～3回叩く。

2本目の砂タンパーからは、砂を包装している薄いポリ袋の側面の中央部をを爪で2～3箇所割ってから装填する。(包装のプリチューブを割ることで締りが良くなる)

ヘッド付き込め棒を差し込み、左手で少しづつ回しながら、セットハンマーで強く叩く。(4～6回)

の作業を繰り返し行い孔口までステミングを行います。

込め棒は、長さを2種類用意します。長い方の込め棒を先に使い、その後、短い方のヘッド付き込め棒を使用します。

込め棒を水孔で使うと先端がめくり上がり太くなるので、任意のところで切断して使用する。

最初の本はバラして  
入れ軽く叩く。

2本目からは、砂袋の側面に  
爪で傷つけてから孔内に入  
れる

込め棒を回しながらセットハン  
マーで強く4～6回くらい叩く

必ず、砂袋を1本入れる毎に  
叩く、孔口まで続ける

